



Save Koharu

こはるちゃんを救う会



神経芽腫と闘う
こはるちゃんの
海外での治療実現に
ご支援ください



必要総額：7,579万円

治療費用：約5,700万円

治療費5,200 / 治療予備費500

渡航・滞在費：約1,510万円

渡航費860 / 渡航準備費50 / 滞在費600

諸経費：約369万円

事務所運営費125 / 手数料244

※ ホームページから支援方法やより
詳しい情報を確認できます。

🔍 こはるちゃんを救う会

命をつなぐため、イタリアのバンビーノ・ジェス小児病院での
CAR-T療法の実施を目指しています

銀行振込の場合

姫路信用金庫 龍野支店

普通 0506617

コハルチャンヲスクウカイ

西兵庫信用金庫 佐用支店

普通 0071562

コハルチャンヲスクウカイ

みずほ銀行 神戸支店

普通 3183336

コハルチャンヲスクウカイ



Save Koharu

こはるちゃんを救う会

緊急支援のお願い

6歳のこはるちゃんは神経芽腫の再発と診断され、一刻も早い治療が必要な状況です。現在、抗がん剤治療で腫瘍が抑えられている状態ですが、この状態を維持できる時間は限られています。

イタリアで実施されているGD2-CAR-T療法の治験に参加するためには、腫瘍を最小限に抑えている必要があります。がんが再び広がると治験の対象外となってしまうため、一日も早い渡航準備が不可欠です。

日本では受けられないこの治療を実現するため、皆様のご支援をお願いいたします。

神経芽腫について

- 小児がんの中で白血病、脳腫瘍に次いで多い悪性腫瘍
- 副腎や交感神経系から発生する
- 5歳以下の小児に多く発症
- 発見時には既に転移していることも多い
- 再発時
 - 5年生存率が10%未満
 - 日本国内での標準治療が確立されていない

支援金の使途について

支援金は、イタリアでのCAR-T療法実施のための費用として使用させていただきます。余剰金が発生した場合は、他の移植や渡航治療を必要とする患者支援に活用させていただきます。

福島心春(ふくしまこはる「以下、こはるちゃん」)ちゃんは、6歳の女の子です。

こはるちゃんは、4歳のとき小児がんの一種である神経芽腫と診断されました。その中でも高リスク群に分類され、原発巣の副腎は肺にかかるほど大きく膨らみ、骨や骨髄、リンパにも転移していました。現実績では、5年生存率50%満たない難治性。しかし、運がよく、生存率が70~80%に上がるという臨床試験に参加することができました。

そして、1年半治療を頑張り、臨床試験を完走したのです。こはるちゃんは、水色のランドセルを背負って学校に通うこと、お友達と一緒に過ごせることを楽しみにしていました。そんな矢先、またも病魔はこはるちゃんの身体を蝕んでいきました。本退院からわずか3カ月後の出来事でした。

「3さいのころにもどりたいな。そしたら、びょうきになっていなかったかもしれない」6歳の女の子は、自分のこれからの日々に落胆したのです。それから、がんの進行を止める必要があったため、すぐに辛い抗がん剤治療がはじまりました。しかし、神経芽腫の再発に確立された治療法はなく、国内では有効な治療が望めないのが現状です。こはるちゃんはその後、幸いにも抗がん剤治療が効き、全身に広がったがん細胞が消失していたり、少なくなっていました。(がん細胞が減っている今なら海外の臨床試験に参加し、命を繋ぐことができるかもしれない!)こはるちゃんの未来に一筋の希望の光がさしました。「わたしね、しょうがっこうにいったら、にがてなものもがんばってたべるよ。おうちにかえったら、おべんきょうもちゃんとやる」

ご両親からのメッセージ

心春は、初発当時に日本で一番期待のもてる臨床試験の治療を頑張り抜いてくれました。しかし、わずか3カ月で再発。神経芽腫の再発は、確立された治療法がなく、日本の医療では救うことが難しいのが現実です。海外の臨床試験に参加して、心春の命を繋ぎ、5年後も10年後もともに生きていきたいです。大変身勝手なお願いだと重々承知の上ではございますが、娘が癌に打ち勝ち、明るい未来が訪れるチャンスを与えてください。ご支援、ご協力よろしく願いいたします。

福島正人・福島利恵